

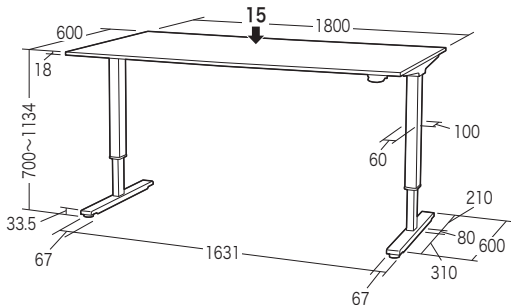
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・プラスドライバー、
手袋 (組み立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

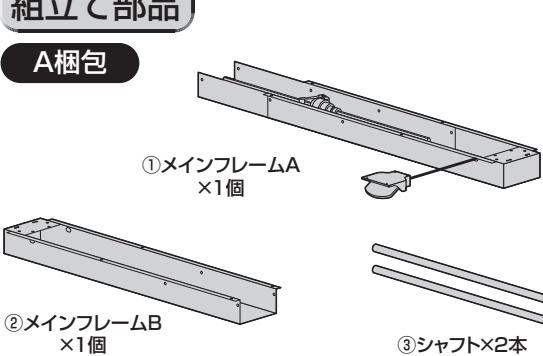
完成図



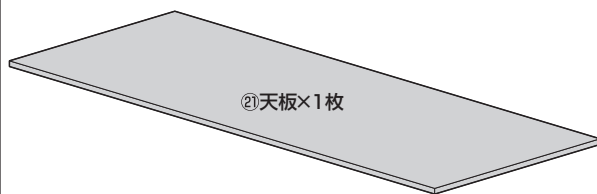
昇降時総耐荷重 15kg
静止時総耐荷重 50kg

組立て部品

A梱包

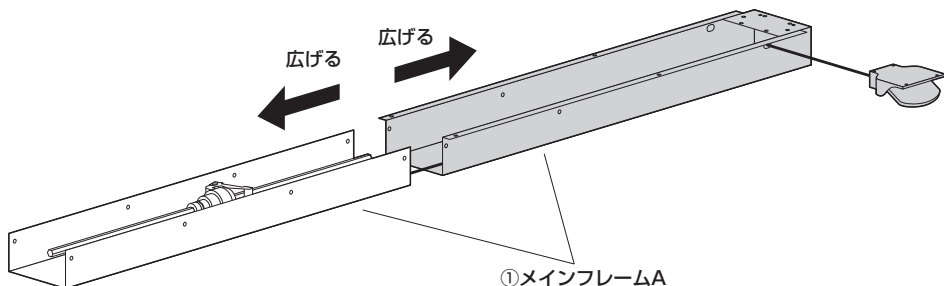


B梱包

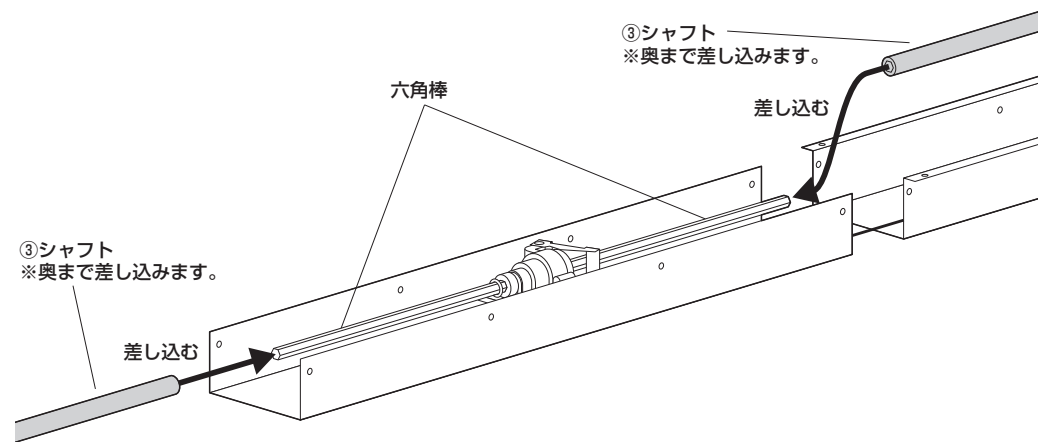


※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (100-ERD024Mなど) と上記の部品番号 (①～⑳) と部品名 (天板など) をお知らせください。

1 メインフレームAを広げます。

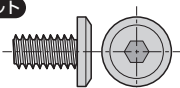


2 メインフレームAの六角棒にシャフトを差し込みます。

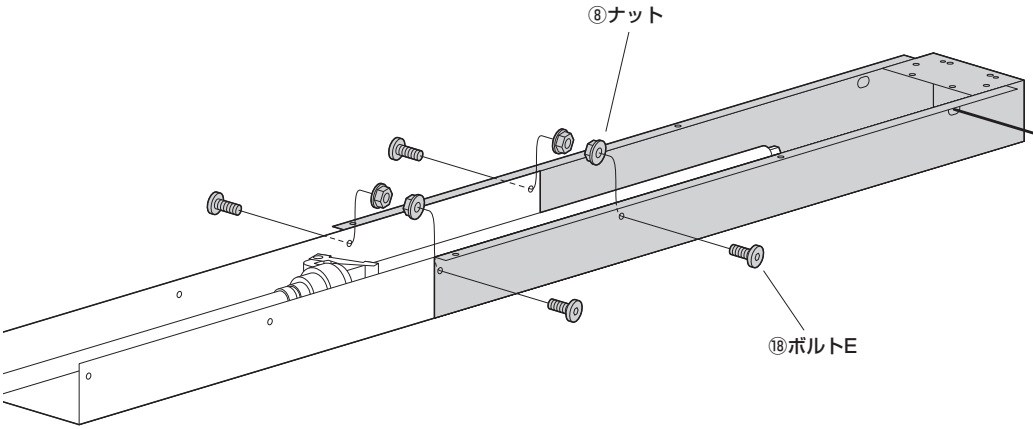


3 メインフレームAを固定します。

使用ボルト

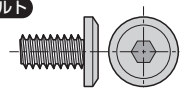


⑩ボルトE (1/4"×12)

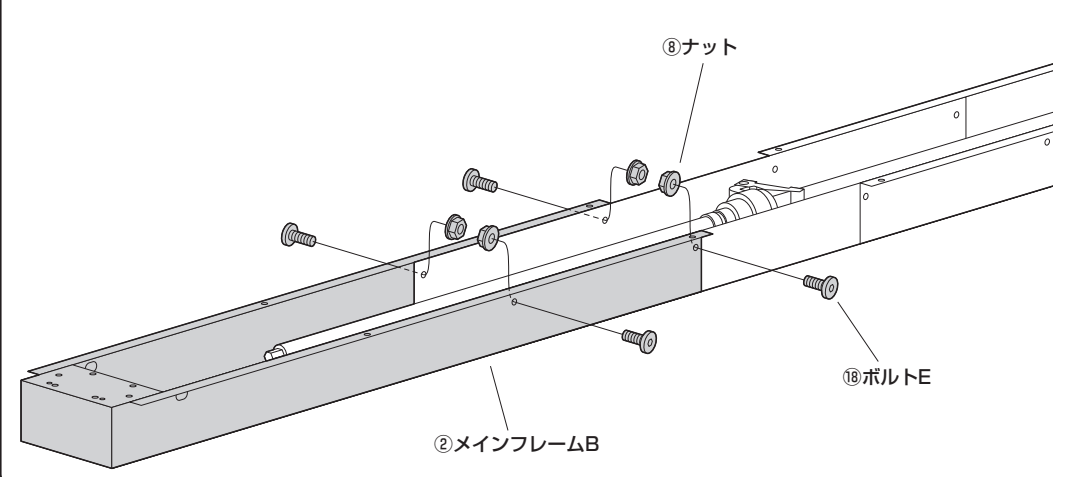


4 メインフレームBを取付けます。

使用ボルト



⑩ボルトE (1/4"×12)



5 メインフレームにサイドフレームを差し込みます。

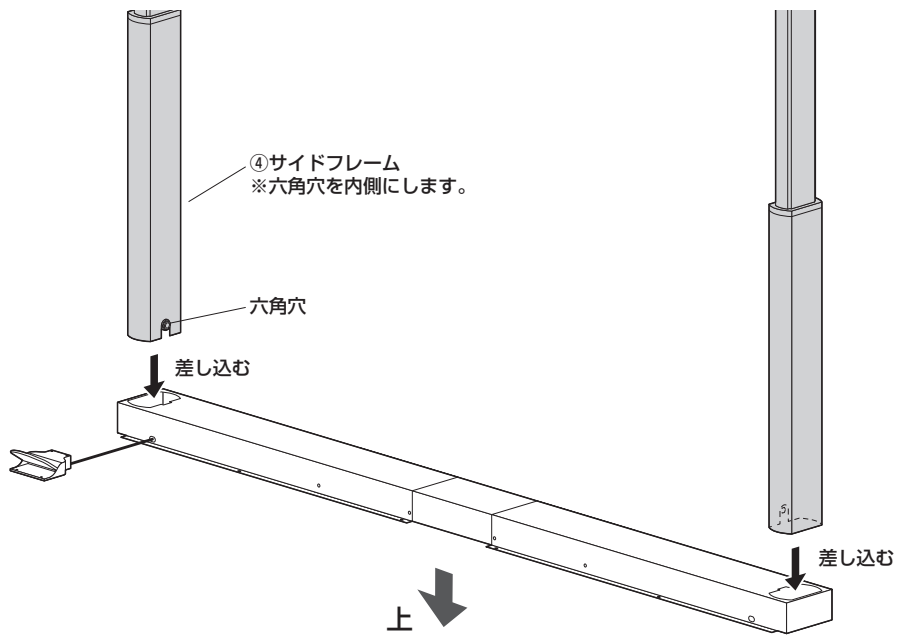
④サイドフレーム
※六角穴を内側にします。

六角穴

差し込む

差し込む

上



6 横にしてサイドフレームを固定します。

<上から見た図>

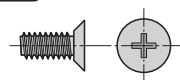
この穴で固定します。

この穴で固定します。

この穴で固定します。

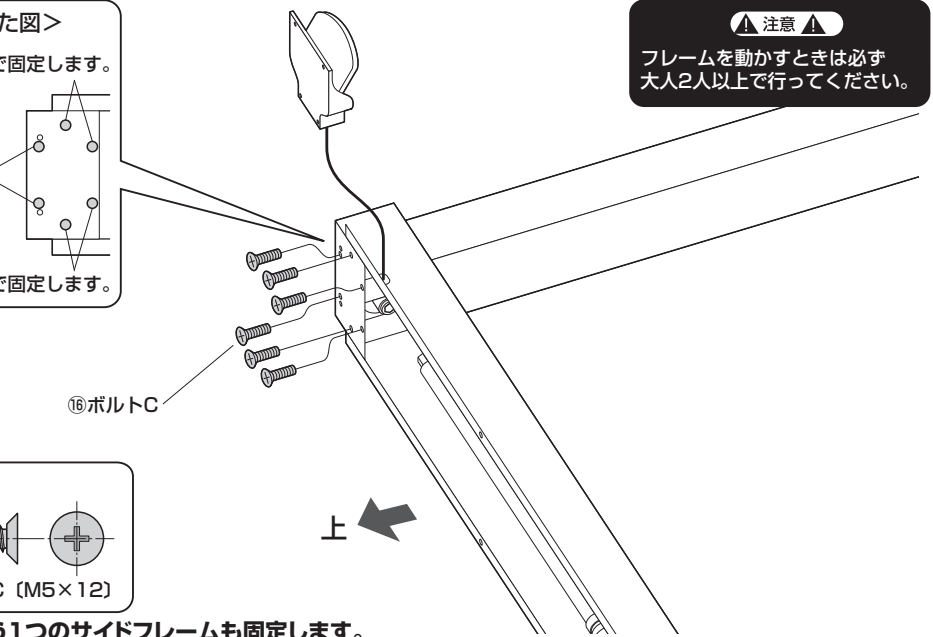
▲注意▲
フレームを動かすときは必ず
大人2人以上で行ってください。

使用ボルト



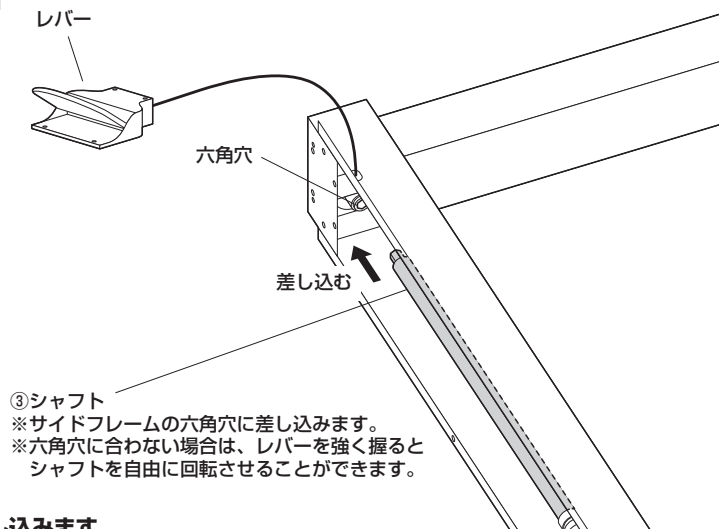
⑩ボルトC (M5×12)

※同様にもう1つのサイドフレームも固定します。



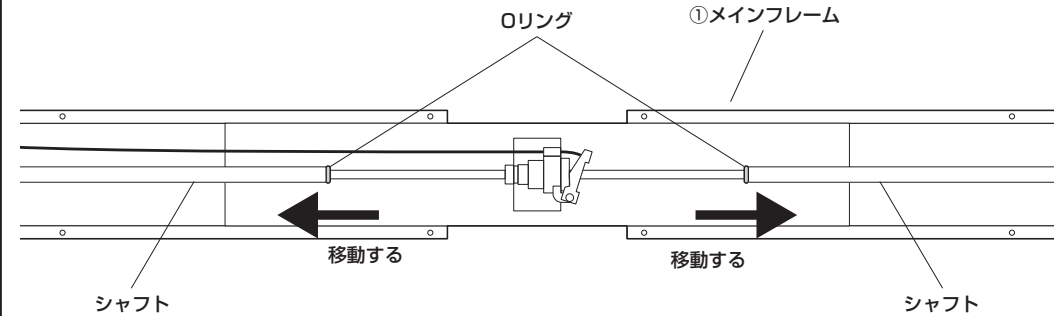
7 サイドフレームにシャフトを差し込みます。

動画で組立て方法をご確認いただけます。



※同様に反対側のシャフトも差し込みます。

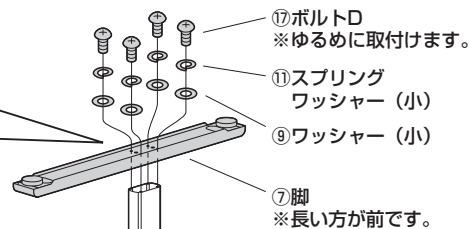
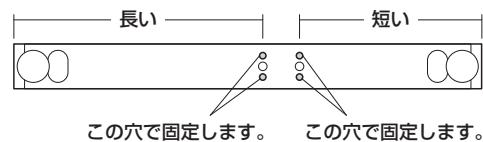
8 Oリングをシャフト側に移動します。



9 フレームを起こして脚を取付けます。

①ボルトDで取付けます。

<上から見た図>

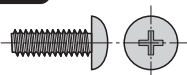


※レバーのある方が前です。

⚠ 注意 ⚠

フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。

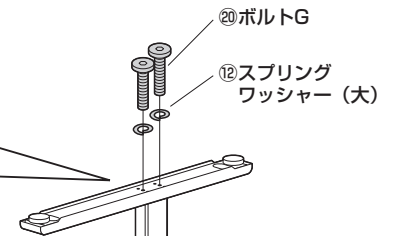
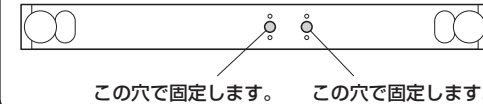
使用ボルト



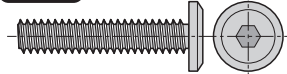
①ボルトD (M5×15)

②ボルトGを取付けます。

<上から見た図>



使用ボルト



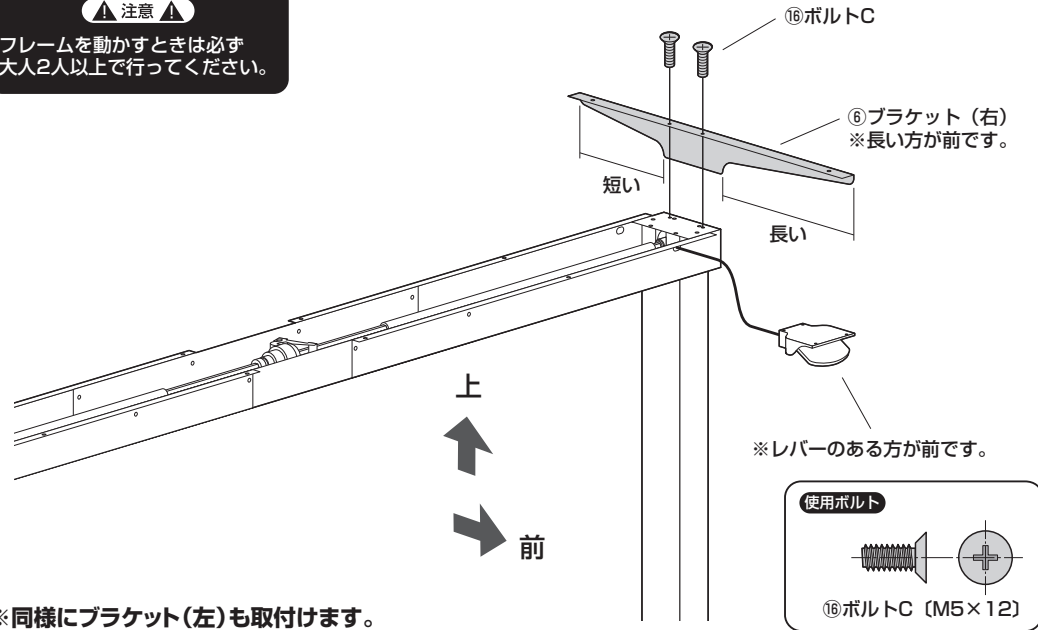
②ボルトG (1/4"×32)

※最後にボルトDを締め付けて固定します。
 ※同様にもう1つの脚も取付けます。

10 フレームをひっくり返してブラケットを取付けます。

▲ 注意 ▲

フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。

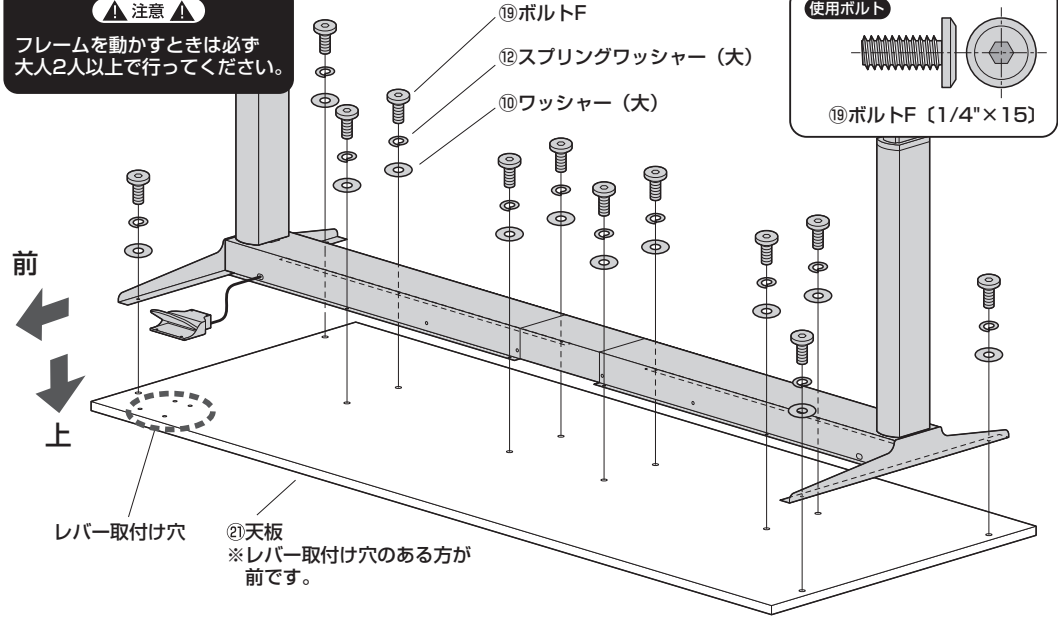


※同様にブラケット(左)も取付けます。

11 フレームをひっくり返して天板を取付けます。

▲ 注意 ▲

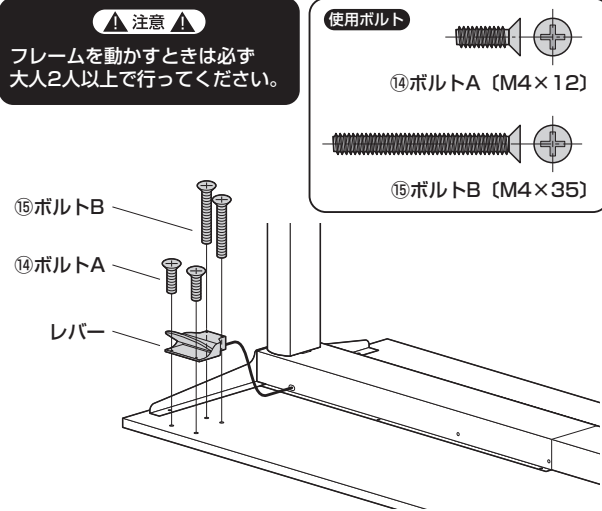
フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。



12 レバーを取付けて本体を起こし、完成です。

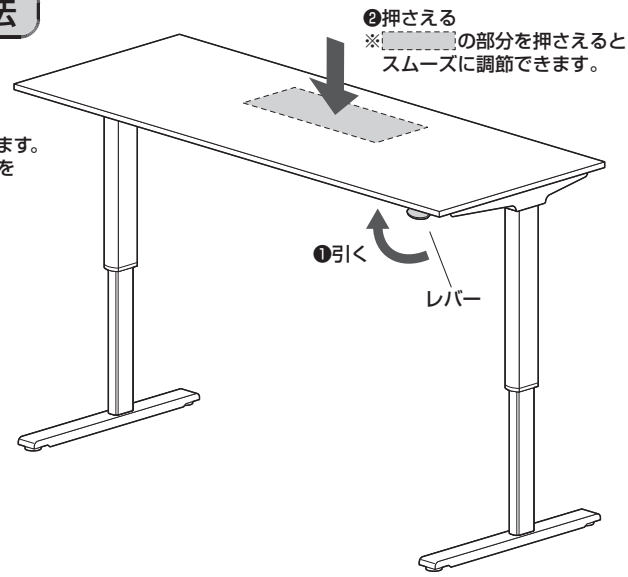
▲ 注意 ▲

フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。



天板の高さ調節方法

※レバーを引いたまま、天板を押さえます。高くなる場合は、天板を押さえる力をゆるめてください。



▲ 使用上の注意 ▲

- 製品を移動させる際には、天板を最下位部に下げてから移動させてください。
- 天板の高さを下げる際には、天板の下に人や物がいないかを確認してから下げてください。
- 昇降中は脚に触れないようにしてください。特にお子様は触らせないように十分に注意してください。
- 製品の上に懸かけたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 物を載せた状態で移動させないでください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたまま使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を載せないでください。